

令和6年度上期

松江市交通事業会計業務状況説明書

松江市交通局



## 1 概 況

### (1) 総括事項(令和6年度上期)

#### (業務状況)

定期旅客運送事業の輸送人員は、昨年度と比較すると、「2024年問題」に対応するため令和6年4月1日に実施した路線・ダイヤの見直しの影響により、全利用者数としては、96,781人(7.6%)減の1,175,695人となりました。

貸切旅客運送事業の輸送人員は、昨年度と比較すると、受注量は増加しましたが6,086人(5.6%)減の102,990人となりました。

附帯事業の駐車台数は、普通車が前年同期比1,651台(2.3%)、大型車が66台(3.2%)、定期駐車車が5,508台(15.8%)の増加となり、全体で7,225台(6.7%)増の115,804台となりました。

#### (経営の収支状況)

収益については、自動車運送事業の定期旅客運送収益で乗車人員の減少に伴い、前年同期比6,845千円(3.6%)減の185,213千円、貸切旅客運送収益で受注量の増加及び運賃・料金の改正に伴い、前年同期比22,902千円(29.3%)増の101,039千円、附帯事業の駐車収益で駐車台数の増加に伴い、前年同期比10,786千円(26.0%)増の52,323千円となり、営業収益は前年同期比25,014千円(7.6%)増の352,089千円となりました。営業外収益では、他会計補助金の増加などから、41,918千円(18.4%)増の270,215千円となりました。これにより、総収益としては、66,932千円(12.1%)増の622,304千円となりました。

これに対し費用は、路線・ダイヤの見直しに伴い燃料費などが減少しましたが、人件費や委託料、棚卸資産減耗費の増加などにより、営業費用全体では22,287千円(4.0%)増の575,448千円となりました。総費用は、22,259千円(4.0%)増の575,478千円となりました。

この結果、総収益と総費用の差し引きは、前年同期比44,673千円(2075.0%)増の46,826千円の純利益となりました。

#### (建設改良事業)

松江市交通局構内舗装の一部修繕などを行いました。

## (2) 業 務 量

事 項	令和5年度決算	令和5年度上期決算	令和6年度上期決算	上期比較 増減(△)
営 業 日 数	366 日	183 日	183 日	0 日
(定期旅客運送)				
使 用 車 両				
在籍車一日平均	53.5 両	55.0 両	54.0 両	△ 1.0 両
在籍車延数	19,591 両	10,065 両	9,882 両	△ 183 両
実働車一日平均	46.0 両	46.0 両	42.0 両	△ 4.0 両
実働車延数	16,836 両	8,418 両	7,686 両	△ 732 両
運 転 料				
総走行料	1,851,000 km	946,439 km	885,262 km	△ 61,177 km
在籍車一日平均	94.5 km	94.0 km	89.6 km	△ 4.4 km
実働車一日平均	109.9 km	112.4 km	115.2 km	2.8 km
乗 車 人 員				
総輸送人員	2,483,687 人	1,272,476 人	1,175,695 人	△ 96,781 人
在籍車一日平均	126.8 人	126.4 人	119.0 人	△ 7.4 人
実働車一日平均	147.5 人	151.2 人	153.0 人	1.8 人
(貸切旅客運送)				
認 可 車	12 両	12 両	12 両	0 両
総走行料	328,854 km	170,140 km	177,668 km	7,528 km
総輸送人員	217,395 人	109,076 人	102,990 人	△ 6,086 人
(附帯事業(駐車場))				
普 通 駐 車				
普通車	130,139 台	71,777 台	73,428 台	1,651 台
大型車	4,338 台	2,048 台	2,114 台	66 台
定 期 駐 車	70,392 台	34,754 台	40,262 台	5,508 台
駐 車 計	204,869 台	108,579 台	115,804 台	7,225 台

## (3) 職員に関する事項

課	係	会計年度任用職員以外の職員(人)				会計年度任用職員(人)			
		事務職員	技 工	運 転 士	小 計	事務職員	技 工	運 転 士	小 計
総務課	総務係	4			4	(2)			(2)
運輸企画課	企画営業係	5			5	(4)			(4)
安全運行課	安全運行係	9	2	53	64	(1)		26 (13)	26 (14)
合 計		18	2	53	73	(7)		26 (13)	26 (20)
令和5年度末現在員		18	2	50	70	(7)		28 (13)	28 (20)
比 較 増 減		0	0	3	3	(0)		-2 0	-2 (0)

※職員数には管理者を含まない。

※( )は短時間勤務職員数で外数。

## 2 経理の状況

### (1) 事業収入に関する事項

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和5年度 決算	令和5年度 上期決算	令和6年度 上期決算	上期比較 増減(△)
第1款 交通事業収益	1,150,084,017	555,372,154	622,303,965	66,931,811
第1項 自動車運送事業収益	565,976,460	285,538,141	299,766,212	14,228,071
第2項 附帯事業収益	79,087,079	41,537,378	52,323,180	10,785,802
第3項 営業外収益	505,020,478	228,296,635	270,214,573	41,917,938

### (2) 事業費に関する事項

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和5年度 決算	令和5年度 上期決算	令和6年度 上期決算	上期比較 増減(△)
第1款 交通事業費用	1,215,509,716	553,219,201	575,478,006	22,258,805
第1項 自動車運送事業費用	1,152,564,411	529,520,561	550,509,646	20,989,085
第2項 附帯事業費用	47,503,459	23,641,058	24,938,794	1,297,736
第3項 営業外費用	15,441,846	57,582	29,566	△ 28,016

### (3) 企業債及び一時借入金の概況

#### イ 企業債

前期末残高	1,234,574 円
当期借入高	0 円
当期償還高	304,736 円
当期末残高	929,838 円

#### ロ 一時借入金

前期末残高	0 円
借入残高最高額	0 円
当期末残高	0 円

#### ハ 長期借入金

前期末残高	19,980,000 円
当期借入高	0 円
当期償還高	3,330,000 円
当期末残高	16,650,000 円

### (4) 収益的収入及び支出

#### 収 入

(単位：円、消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額			上 決 算 額	備 考
	当初予算額	補正 予算額	合 計		
第1款 交通事業収益	1,195,671,000	0	1,195,671,000	654,862,565	(うち仮受消費税及び地方消費税 32,558,600)
第1項 自動車運送事業収益	631,975,000	0	631,975,000	326,736,091	(うち仮受消費税及び地方消費税 26,969,879)
第2項 附帯事業収益	102,118,000	0	102,118,000	57,555,080	(うち仮受消費税及び地方消費税 5,231,900)
第3項 営業外収益	461,577,000	0	461,577,000	270,571,394	(うち仮受消費税及び地方消費税 356,821)
第4項 特別利益	1,000	0	1,000	0	

#### 支 出

(単位：円、消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額				上 決 算 額	備 考
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	合 計		
第1款 交通事業費用	1,335,334,000	0	0	1,335,334,000	588,796,088	(うち仮払消費税及び地方消費税 13,318,082)
第1項 自動車運送事業費用	1,222,420,000	0	0	1,222,420,000	562,685,351	(うち仮払消費税及び地方消費税 12,175,705)
第2項 附帯事業費用	66,099,000	0	△ 1,000	66,098,000	26,081,162	(うち仮払消費税及び地方消費税 1,142,368)
第3項 営業外費用	45,814,000	0	1,000	45,815,000	29,575	(うち仮払消費税及び地方消費税 9)
第4項 特別損失	1,000	0	0	1,000	0	
第5項 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	

棚卸資産購入限度額の執行額は、505,692円で、これに伴う仮払消費税及び地方消費税額は、45,972円である。

(5) 資本的収入及び支出  
収 入

(単位：円、消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額					上 期 決算額	備 考
	当初予算額	補 正 予算額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	合 計		
第1款 交通事業 資本的収入	97,963,000	0	97,963,000	0	97,963,000	304,736	
第1項 他会計補助金	97,963,000	0	97,963,000	0	97,963,000	304,736	

支 出

(単位：円、消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額					上 期 決算額	備 考
	当初予算額	補 正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定に よる繰越額		
第1款 交通事業 資本的支出	117,268,000	0	0	117,268,000	0	117,268,000	5,092,441 (うち仮払消費税及び地方消費税 58,420)
第1項 建設改良費	106,895,000	0	0	106,895,000	0	106,895,000	642,620 (うち仮払消費税及び地方消費税 58,420)
第2項 企業債償還金	613,000	0	0	613,000	0	613,000	304,736
第3項 他会計長期借入 金 償 還 金	6,660,000	0	0	6,660,000	0	6,660,000	3,330,000
第4項 長期貸付金	3,100,000	0	0	3,100,000	0	3,100,000	815,085

# 令和6年度松江市交通事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

<b>1 自動車運送事業収益</b>				
(1) 定期旅客運送収益	185,212,953			
(2) 貸切旅客運送収益	101,038,637			
(3) その他営業収益	13,514,622		299,766,212	
<b>2 自動車運送事業費用</b>				
(1) 定期運転費	316,348,520			
(2) 貸切運転費	32,981,635			
(3) 車両修繕費	38,301,145			
(4) 減価償却費	67,922,685			
(5) 自動車重量税	862,200			
(6) 運輸管理費	63,421,814		519,837,999	
事業損失				220,071,787
<b>3 附帯事業収益</b>				
(1) 駐車収益	52,323,180		52,323,180	
<b>4 附帯事業費用</b>				
(1) 駐車場管理費	15,658,305			
(2) 減価償却費	9,280,489		24,938,794	27,384,386
<b>5 一般管理費</b>			30,671,647	30,671,647
営業損失				223,359,048
<b>6 営業外収益</b>				
(1) 受取利息	31,173			
(2) 補助金	153,440,622			
(3) 引当金戻入益	43,999,609			
(4) 長期前受金戻入	61,874,107			
(5) その他営業外収益	10,869,062		270,214,573	
<b>7 営業外費用</b>				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	29,475			
(2) 雑支出	91		29,566	270,185,007
経常利益				46,825,959
当期純利益				46,825,959
前期繰越利益剰余金				294,962,217
当期末処分利益剰余金				341,788,176

# 令和6年度松江市交通事業貸借対照表

(令和6年9月30日)

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

		資 産 の 部		
<b>1 固 定 資 産</b>				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 車 両	1,177,091,892			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 948,063,445</u>	229,028,447		
ロ 建 物	851,186,354			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 570,624,914</u>	280,561,440		
ハ 建 物 附 属 設 備	183,109,012			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 157,301,989</u>	25,807,023		
ニ 構 築 物	165,782,601			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 133,506,913</u>	32,275,688		
ホ 機 械 及 び 装 置	63,613,208			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 52,225,524</u>	11,387,684		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	326,234,474			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 205,343,952</u>	120,890,522		
ト 土 地		1,521,072,302		
チ 立 木		<u>8,497,984</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			2,229,521,090	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		328,400		
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>6,802,830</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			7,131,230	
(3) 投 資 金				
イ 出 資 金		2,200,000		
ロ 長 期 貸 付 金		<u>3,438,390</u>		
投 資 合 計			<u>5,638,390</u>	
固 定 資 産 合 計				2,242,290,710
<b>2 流 動 資 産</b>				
(1) 現 金 預 金			446,969,696	
(2) 未 収 金			57,886,117	
(3) 貯 蔵 品			541,760	
(4) 前 払 費 用			7,275,654	
(5) 前 払 金			13,010,907	
(6) そ の 他 流 動 資 産				
イ 仮 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税		<u>13,422,474</u>		
そ の 他 流 動 資 産 合 計			<u>13,422,474</u>	
流 動 資 産 合 計				539,106,608
資 産 合 計				<u>2,781,397,318</u>
		負 債 の 部		
<b>3 固 定 負 債</b>				
(1) 企 業 債				
イ 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債		<u>622,512</u>		
企 業 債 合 計			622,512	
(2) 他 会 計 借 入 金				
イ 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 長 期 借 入 金		<u>13,320,000</u>		
他 会 計 借 入 金 合 計			13,320,000	
(3) 引 当 金				
イ 退 職 給 付 引 当 金		<u>246,948,976</u>		
引 当 金 合 計			<u>246,948,976</u>	
固 定 負 債 合 計				260,891,488



#### 4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,326		
企業債合計		307,326	
(2) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	3,330,000		
他会計借入金合計		3,330,000	
(3) 未払金		29,027,820	
(4) 前受金		8,238,151	
(5) 預り金		9,732,075	
(6) その他流動負債			
イ その他流動負債	36,258,600		
その他流動負債合計		36,258,600	
流動負債合計			86,893,972

#### 5 繰延収益

(1) 長期前受金		1,721,346,855	
(2) 収益化累計額		△ 1,285,991,240	
繰延収益合計			435,355,615
負債合計			783,141,075

#### 資本の部

6 資本金 745,271,562

#### 7 剰余金

(1) 資本金剰余金			
イ 受贈財産評価額	57,507,907		
ロ 負担金	2,500,000		
ハ 国庫補助金	121,260,000		
ニ 県補助金	193,870		
ホ 他会計補助金	729,734,728		
資本金剰余金合計		911,196,505	
(2) 利益剰余金			
イ 当期末処分利益剰余金	341,788,176		
利益剰余金合計		341,788,176	
剰余金合計			1,252,984,681
資本金合計			1,998,256,243
負債資本合計			2,781,397,318

#### ○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、929,838円である。

#### ○引当金の取崩し

令和6年度退職者の退職手当873,024円の支給に対して、退職給付引当金873,024円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

令和6年6月分期末手当・勤勉手当64,599,341円の支給に対して、賞与引当金35,979,192円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

令和6年6月分期末手当・勤勉手当の支給にかかる法定福利費12,494,572円の支払いに対して、法定福利費引当金7,147,393円を取崩し、同額を(款)交通事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

# 令和6年度松江市交通事業キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(単位：円、消費税及び地方消費税抜)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	46,825,959
減価償却費	77,203,174
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 873,024
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 7,147,393
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 35,979,192
長期前受金戻入額	△ 61,874,107
受取利息	△ 31,173
支払利息及び企業債取扱諸費	29,475
固定資産除却損	45,400
長期貸付金返還免除	305,085
未収金の増減額 (△は増加)	71,207,991
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,686,255
前払費用の増減額 (△は増加)	△ 6,416,889
前払金の増減額 (△は増加)	△ 7,403,225
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 13,422,474
未払金の増減額 (△は減少)	△ 35,256,544
前受金の増減額 (△は減少)	6,547,601
預り金の増減額 (△は減少)	2,001,489
その他流動負債の増減額 (△は減少)	32,558,600
小計	77,007,008
利息の受取額	31,173
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 29,475
業務活動によるキャッシュ・フロー	77,008,706

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 584,200
未払金の増減額 (△は減少)	143,220
長期貸付金による支出	△ 815,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,256,065

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 304,736
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還のための他会計補助金による収入	304,736
建設改良費等の財源に充てるための長期借入金の返済による支出	△ 3,330,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,330,000

資金増加額 (又は減少額)	72,422,641
資金期首残高	374,547,055
資金期末残高	446,969,696

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 運送事業用自動車 定率法  
その他 定額法
- ・主な耐用年数 運送事業用自動車 5年

#### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

#### (2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度6月の職員の期末手当・勤勉手当の支給及び当該手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

### 4 セグメント情報の開示

#### (1) 報告セグメントの概要

松江市交通事業会計は、自動車運送事業及び駐車場事業（自動車運送事業の附帯事業）を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、自動車運送事業及び駐車場事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
自動車運送事業	本市における乗合事業、貸切事業及び観光事業
駐車場事業	松江城大手前駐車場、城山西駐車場、白潟駐車場における普通駐車及び定期駐車

#### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日）

（単位：円）

	自動車運送事業	駐車場事業	合計	調整額	財務諸表計上額
営業収益	299,766,212	52,323,180	352,089,392	0	352,089,392
営業費用	547,623,323	27,825,117	575,448,440	0	575,448,440
営業損益	△ 247,857,111	24,498,063	△ 223,359,048	0	△ 223,359,048
経常損益	16,100,395	30,725,564	46,825,959	0	46,825,959
セグメント資産	1,108,617,704	1,702,779,614	2,811,397,318	△ 30,000,000	2,781,397,318
セグメント負債	689,266,812	123,874,263	813,141,075	△ 30,000,000	783,141,075
その他の項目					
他会計繰入金	153,280,128	160,494	153,440,622	0	153,440,622
減価償却費	67,922,685	9,280,489	77,203,174	0	77,203,174
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	584,200	0	584,200	0	584,200

（注） セグメント資産の調整額△30,000千円はセグメント間取引消去

（注） セグメント負債の調整額△30,000千円はセグメント間取引消去

5 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税は、当年度の費用として処理している。

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	13,415,028 円
1年超	65,004,610 円
<u>合計</u>	<u>78,419,638 円</u>

(3) 貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法

当年度に企業債の償還に対して他会計が負担を予定している項目について、当年度の基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定する。